



2022. 9. 24.

つくし野映画同好会 H.S.

## 第 17 回「映画を語る会」開催報告



1. 開催日時及び場所： 9. 23. (金) 13時30分—16時 於・つくし野 C,C.ホール
2. 今月の映画 「月光の夏」日本 1993年 111分
3. 参加人数 51名 (男性20名、女性31名)
4. 新型コロナウイルス対策 (うつさない、うつらない) これまで同様実施
5. アンケート結果—映画「月光の夏」について 40名回答
  - ① 大変良かった 29名
  - ② 良かった 9名
  - ③ 普通 (まあまあ) 0名
  - ④ つまらなかった 1名
  - ⑤ 来なければよかった 0名 (この項未記入 1枚)
6. 一ご意見・ご感想—一部紹介—
  - ・とても良かったです。 ・戦争は絶対にだめ。何としても避けること。
  - ・最初30分で十分な映画のように感じた。しかし良い映画でした。(何故だかわかりません)。無名(?)の名画をご紹介有難うございます
  - ・反戦映画とも思えず全く何を言いたいのかわからない映画だ。
  - ・私は国民学校1年生の時戦争が始まり5年生で終戦でした。「海ゆかば」は今でも全部覚えていて久しぶりに聞き涙が出てきました。とてもいい映画でした。
  - ・いい映画ですが、重くて今の尊さを改めて感じます。戦争は絶対嫌ですね。戦争を体験した人は、ずっと忘れられないでしょうね。平和が続くよう祈ります。
  - ・私は1943年生まれです。叔父が南方で戦死しています。死んでも生きてても地獄だと感じました。人間が考えやったことです。人間が一番ひどい動物だと思っています。平和な地球であって欲しいです。亡くなられた全ての方の御冥福をお祈りいたします。
  - ・戦争は絶対にいけない。若い命が誠に勿体ない。亡くなった人の数だけ母がいる。
7. 総括
  - ・合評会での発言は多く、”戦争はいやだ“という思いが共有できた。
8. 次回は、10月13日(木)映画は未定

以上